

★神戸の集いから

人間再発見テーマに津高和一個展

秋の西宮の津高邸で、今年も、
「津高和一对話のための作品展」

が、十月二十四日～十一月三日まで開かれた。ブラジルから帰ったばかりの津高画伯は「人間再発見」をテーマに約四十点の作品を展示してスケールの大きさと人間味をたんのうさせた。

竹中郁、陳舜臣、足立巻一、赤尾兜子、赤根和生、望月美佐、春木一夫、森本泰好さんなど地元勢に、民芸の清水将夫さんや、山田耕作夫人、木村孝さんなど珍しい顔ぶれもそろっての一日だった。



展画廊の中西勝展オープニング

菊香る十月十七日相楽園の展画廊がオープンし、トップを飾って中西勝氏が、四年半のかたつむり世界旅行の成果を見せる作品展「私は外へ出て見た」を開いた。

小寺男爵の馬車と並んで、世界を廻ってきた中西夫妻の愛車がテントを張った。展画廊の中は約六十点程の油絵と旅行中の民芸品やおみやげが飾られたが、作品は、中西さんの魅力を集結した素晴らしい、芸術家夫妻の世界の旅の見た事な花が開いてみるものの心を打った。初日オープニングパーティには宮崎市長も出席、盛会だった



Chianti corner
キャンティ・コーナー



ミセスの同級生交歓
吉岡洋子

「私が油絵の趣味があるもんですから、展覧会があると同級生がみにきてくれるんですよ。その帰り道はいつもキャンティ。ここだと女性客も気楽に行けますでしよういつも主人とくるのですけど。」



榊さんが、お相手上手で気をそらさないし、いつも帰るときには感心しあうんです。

落ちついて、気がおけずに、女同志でもゆるゆる数少ない店ですね」

洋酒の店キャンティ

Chianti

榊 晴夫

神戸・生田区北長狭通二二三
TEL 〆39〆 3060



怖いものしらずの愛嬌もの

動物園飼育日記 — 55 — 亀井 一成
ゲバル、ヤマアラシ

ヤマアラシは南アジアから南ヨーロッパなどに広く分布するが、同じ地域に生息する猛獣に時折り襲われることがある。

それが飢えたトラやヒョウであってもヤマアラシは決して動じない。近づく敵に針の尾を振り、シャーシャーと無気味な音をたて、警告する。それでも敵が逃げないと突然全身の針を立て、うしろ向きに逆襲する彼等である。

この攻撃法は彼等独特のもので、時には押さえつけようとした前肢に逆襲の針が突きぬけるほど刺す。かぶりついた口に何本もの針が刺って致命的な大怪我をしたり、それが元で死んでいったヒョウやトラがいたという話がある。

動物園でも同じで、興奮させると掃除に入ったわたくしどもにお尻を向け、針の尾を振り、おどしをかけてくる。

あやまってご機嫌をそこねると猛然とお尻で突進、いやバックしてくる。すかさず掃除道具で受けとめるとバラバラと針が抜け落ちる。

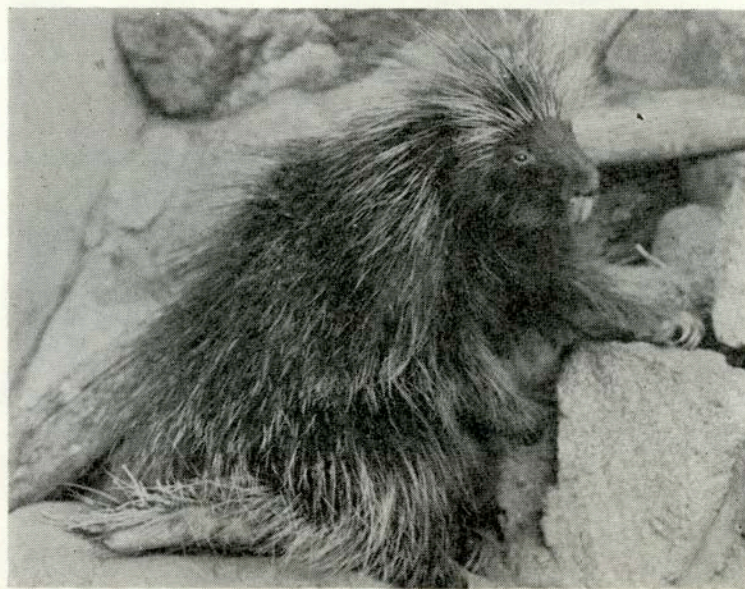
ヤマアラシの針は体毛が変化しているものになさぬいから、抜けてもあとから再生するし、針には逆さに細かいトゲがあって、刺さったあとの針が相手のヒフの収縮にだんだん深く刺さるようになさぬいっている。

このように針があまりにも身を守るばかりに出ていては、何かと生活に不便もあるはず。

「いったいどんな体位で交配するのだろうか」と、つい考えなくなるのがヒトのつね。よく報道関係者に問われる。

ご心配なく、日本では東京上野で昭和三十七年から昨年までの間に九回繁殖しており、神戸でも最近そのきざし、交配行為を幾回と見かけるまでになってきている。いわゆる発情期はあまり四季を問わないとも報告されているが、春から夏にかけてのハネムーンが多い。

シーズンを迎えたメスは背の針を体にピタリとねかせ尾を上を針をかわすように持ち上げている。オスは後肢だけ、つまり二肢で直立の姿勢でメスの後から実行行為を行うのだが、決して他の動物のように背におおいかぶさらない。オスは直立のままであって、所要時間は瞬時に終るほど短いものだ。



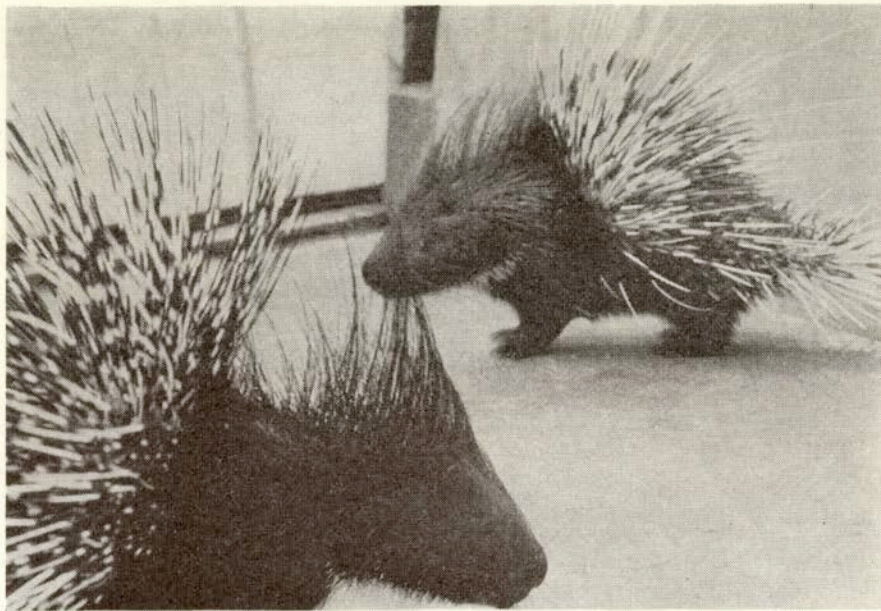
木にも登るカナダヤマアラシ

懐妊期間は約三カ月半。一産二〜三頭を生むが、毛、つまり針に逆らわぬよう、お腹に頭を突っこみ、乳をまさぐる。

野生では穀類、果実、根、樹皮などを食べているが、動物園ではサツマイモ、ニンジンが大好物。ウサギやネズミと同じように鼻をピクリと動かしながら、何でも前

歯で噛み切って食べる齧歯（げっし）目。

だから肉質はいたって珍味。針の痛さを知る猛獣の食欲をつい誘ってしまうほどまいが、鋭い「ゲバ針」に守られて彼等にはどうも手が出ないらしい。



興奮すると鋭い針を立てる

かつてのこと、冬に向かって輸入したばかりに死んだインドニシキヘビが動物園に運びこまれてきた。解剖して見ると、殆んど消化されたヤマアラシが腹の中から出てきたのだ。

ヤマアラシは元来が夜行性の動物で、昼間は穴の中で身を隠して眠っており、あまり動かないが夜になると辺りの木などを大きな前歯でかじりはじめる。

トタンで内張りした木製の輸送オリで一夜だけ置いたばかり、夜の間に逃げられた例がよくあるほど前歯は強い。しかし、その夜行性がわざわざいしてか、日照りの強い日中には視力がいたって弱く、鼻先にある長いヒゲをたよりに動いている。その弱点を襲ったのがニシキヘビだったにちがいない。毛並、いや針並が頭から後ろ向きだから、真正面、頭から素早く襲いかかりくわえたらおわり。あとは、針に逆らわず後へ向け締めつけたあと、ゆっくり呑みこんでしまう。それにしても二万本という無数の針を溶かしてしまうニシキヘビの消化力にもおどろいてしまった。

さて、このような針を持つ彼等をいったいどうして捕え移動させるのか、ある動物園ではこのヤマアラシをサル捕り網で作業するなどと書かれたりしているが、ほめた方法ではない。リング箱をひっくり返し逆さに持って飼育場に入り、その箱で追いたてる。逆に襲ってきたらしめたもの、その箱で伏せ、底に板を差しこみ、ひっくり返せば難なくヤマアラシの箱詰が出来あがる。まあ、このやっかいなヤマアラシも、ウサギや子ザルなみに扱えなかったら、一人前の飼育キーパーだとはいえないのが、動物園というところである。


ところがある。「まあ、わたくし共は小動物とはいえ、針のおかげで恐い者知らずでございまして」と、たかを喰っていたのだらう、とんだところに伏兵がいる事実が解った。

MAKE UP TO ROYAL

クリスマスの夜の
すばらしい貴方に……

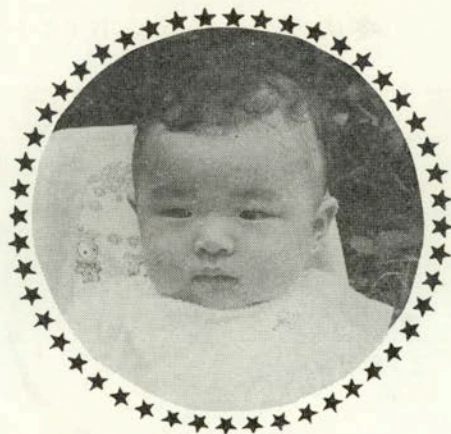


めがねの御用命は、お気軽に
神戸眼鏡院で御相談ください

 **神戸眼鏡院**

元町店・元町3丁目 ☎ 32 1212 代表
三宮店・さんちかタウン ☎ 39 1874 ~ 5

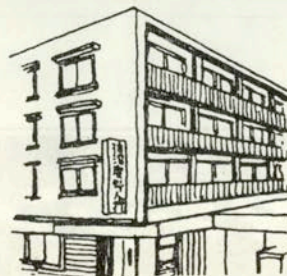
こんにちは赤ちゃん



芦屋市・三宅正弘君

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柵町1番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

枯葉 枯葉 枯葉……

冬のファッションポイント



マキシンの帽子のおもとは
全国有名百貨店でどうぞ

婦人帽子
マキシ

神戸・トアロード 東京・銀座3-2
TEL (078) 33-67711-3 TEL (03) 535-5041



クリスマス、新年会

楽しい集いのシーズンです

コマツヤのコレクションから

あなたの新しいイメージを

お創りください。



婦人服地・お仕立て・プレタポルテ



コマツヤ

センター街店・三宮 センター街2丁目 ☎ 1833

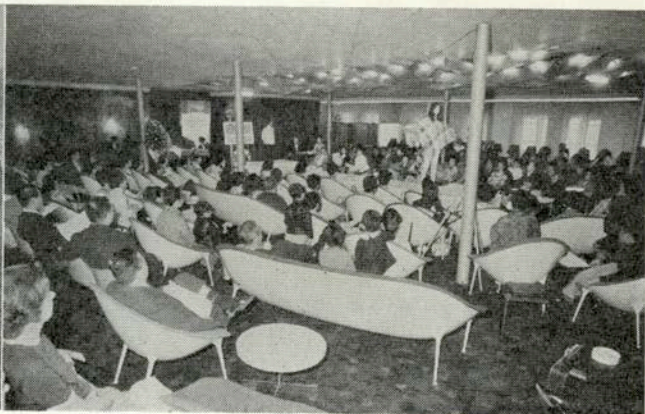
さんちか店・三宮さんちかファミリータウン ☎ 5217

さんプラザ店・三宮センター街さんプラザ3F ☎ 0607

KOBE FASHION OPTIONATE ON THE CANBERRA キャンベラ号 ファッションショウ ノート



ポートターミナルに接岸したキャンベラ号



メディアアンルूमのはなやかなショウ風景

★港と船と街と人の交歓

「キャンベラ号でファッションショウをやりたいんですけど……？」とスワイヤマツキンソン（P&Oエージェンシー）の安富さんに電話をかけたのは9月のある日。

神戸のファッションは、日本でもユニークな存在だし、クチールやプレタポルテ市場としては世界的な水準であるということ。しかし、現在のようなファッションの多様性のなかで、神戸ファッションが日本のリーダーシップを、また世界のファッション界でアピールされるようにならなければだめだということ。そして、神戸のファッション文化地盤をより積極的に創造してゆくために神戸でなければ開くことのできないスタイルの国際性の高いファッション・ショウを開こうというのがその目的。情報産業時代のない手、ファッション産業にこそ、神戸の街の生きる道があるものと、船上ファッションの企画ができあがったのだが、

「どんなショウをやるの？」ときかれて、「神戸のファッション専門店と神戸に集る世界のモードを紹介したいんです」と答えた。

「そんな神戸の街にとって意味のあることならお話にのつてもいいわよ」という返事をもたらしたときの嬉しかったこと。かねて、われわれは、港も、船も、船旅も取材してきたけれど、いがいに神戸の街に住む人達は関係者以外ミナトを知らない。この際、実地に肌につれて、神戸の街の人たちにも港を船を知ってほしいと思った。

「ポートタミナルに入港するキャンベラ号上でショウを開くんですよ」というと

「エエッ？、ポートタミナルって何処にあるの？」

「あんな、ミナト神戸に住んどって知らへんの。あかんしよ」まあ、ほとんどがこんなくあいであつた。が、さすが神戸っ子はさとりが早く、船上ファッションショウ企画への協力は、スピーディにことが運んだ。ただ、船からのOKは十月に入ってからだったから、半信半疑で



メリディアンルームにつめかけるきもの客さま



茶屋はテンヤワンヤ、キャプテン(左端)も興味深げ

あったことも
たしか。そし
て一カ月、神
戸ファッショ
ン情報センタ
ー第一回企画
としてキャン
ペラ号日本
で、初めての
船上ショウが
開かれたので
ある。

★ミナト神戸
だから開け
たインター
ナショナル
なショウ

十月二十九
日朝八時。く
もり空に霧つ
た海から、白
亜の女王「キ
ャンペラ号」
(英国豪華客
船四五〇〇〇
トン)はぐん
ぐんポートタ
ーミナルへ向
って進んでき
た。消防隊の
はなやかな吹
奏楽に、ミス
神戸のきもの

姿。三月に香港で別れて以来の再会である。カラフルな
スタイルのエトランゼがデッキにいっぱい並んで、船が
近づくにつれて色彩が一段と鮮やかにせまってくる。明
日のショウのための打ち合せもあって、さっそく乗船。
ディレクターの向井修二さん、照明の寺田さん、安藤
さん、松さん達とファーストサロンのメリディアンルー
ムへ。

何しろ十五店がそろったからショウは七点近くを一
時間でみせなくてはいけない。お客さんは日本人が一回
八十名でショウは二回。あとは船のパセンジャーが観る
ことになっているから、お客さまのセレクトが大変。沢
山の方におみせしたいけれど船にあまり迷惑もかけられ
ないし、その点が一番頭をかかえたところ。

さて、スタッフ、キャプテンにお会いして、ショウの
打ち合せをするとあちらも大張り切り。照明機具もだし
ましよう。ステージも作りましよう、と、びっくりするよ
うな協力ぶり。フロアショウにする予定が、急遽変更と
あいなった。こんなたぐいのハプニングはいたるところ
で続出。相手は美しい英語、こちらは純日本語。はてさ
で心臓が強くなつてはつとまりませぬ。

昨夜は、関西のモデルと各店の衣裳合せ、今夜は東京
からのモデルとの衣裳合せ。初めての試みを、初めての
顔合せで、運を天にまかせたショウでもありました。

★思いがけないエトランゼの拍手

十月三十日はポートターミナルへ朝オランダのスタテ
ンダム号が入港。八時ともなるとエトランゼ、エトラ
ンゼで、まったくラッシュ。その中で、税関を通つての荷
物運び。モチロン神戸税関の警務課へ行つてちゃんと許
可を頂きはしましたが、いつものホールのようににはゆき
ません。しかし、大変税関が親切なのでこれもびっくり。
午後一時三十分開演までの準備は、日英交流の大奮
戦。スタッフキャプテンがぱつと眼を向けると「イエッ
サー」と短かく答えて、ヒゲのシーマンがステージ造り



ジバンシィのバリコレクションにためいき



丸帯の素材にしたミニとケーブに拍手

にせいをだす。さすが、海国という感じであったが、トンチンカンなこともあちこちで起る。何とか宮崎神戸市長ご夫妻の到着にまにあうよう準備は終ったが、スタッフ、また、参加十五店の裏方さんは大忙しであった。「いよいよ、本番。ブルーのじゅうたんに赤、紫、ブルーのソファ。広いメリディアンルームに続々とお客さまの入場。きもの姿やドレスアップした女性が前につめ、後にキャンベラのパセンジャーが入場。このたびは、キャンベラ号が、日本のお客さまを招くというので日本人客が前になったわけ。中央には「KOBE FASHION OPTIONATE on the CANBERRA」のステッカーが紫の文字で描かれ、白い大理石の台に黄色いバラ。T字型の白いステージの奥には制服のハンサムなスチュアーDが三人。

左手にはテレマン・アンサンブルのチェンバロン、オーボエ・ブロークフレードのメンバーとピアニストが、右手には司会の奥田博行アナウンサーと英語のナレーター後藤アリスさん二人がひかえ、ステージの前は各社の報道陣で満員。

さてキャンブテンとの昼食を終えた宮崎神戸市長ご夫妻とキャンブテンが入場してまず交歓会。宮崎市長が、キャンベラ号のご厚意への感謝とファッション都市としてのこのショウの重要性を語り、キャンブテンがこの船でも初めて聞くファッションショウによる船と街との国際交流をメッセージ。市長夫人がおみやげの陶器を、神戸ファッション情報センターからは花束をキャンブテンに渡してセレモニーを終えた。

そして、はなやかなショウはテレマン・アンサンブルのパロツクの音に初まった。まず、トアロード《クロス》が、クチュールの作品(デザイン中島嘉子)を三点、プレタはジョンアントニオの作品を五点、そしてセンター街の《ベニヤ》は、東京か

らかけつけた伊藤エミさんデザイン作品を。クラシックななかに民族性を折りこんだチャールミングな若々しいデザイン。

次は大丸前の《ジョリカセット》あでやかなピンクのイブにチンチラの毛皮、市松模様のラメのイブなど五点は砂川松枝さんの作品。モデルがさつとポーズをきめるとエトランゼ達が拍手を贈る。これは日本人のショウにはない風景。

センター街の《セリザワ》は、オリジナルプレタを五点みせて、バラエティのあるカラーを見せると、トアロードの《芸夢》は伊藤博さんデザインのコート。独自の感覚で、楽しいケーブも人気もの。つづいて国際会館《ベニ一毛皮店》の豪華な毛皮。レオパード、モニンググライトミンクなどは、井口良子さんのデザインによるものでデラックス。毛皮の次は大丸前《装苑》のクチュール作品三点。オレンジ色のスカートをなびかせるツーピース。黒ベールベットのイブなど優雅さとはなやかさが漂う藤井まつ子さんのデザイン。

トアロードのオートクチュール《エスターニュートン》は畑田滋作さんの作品五点、グリーンパンタロンスーツに真白いループヤーンのケーブ、そして真紅の裏。キュートな女らしさがあふれる。つづいて《小公女》の作品三点は世界の民俗を、白はトルコ風、赤はロシア風、白黒のイブは日本風とあでやかな柳本薫さんのデザインだ。さつと変って、ファッショナブルな《金子真珠》のパールファッションは、インデアンルックに楽しいパール。また、ベストをパールでつくった金ラメのス



(上) エトランゼのパセンジャーも真剣にショウを
(下) ショウを終えてレストランでティータイム

カートとのツーピースなどルシアン提供の衣裳に、まったく新しいパールのイメージをつくっている。

次は《田崎真珠》がまた高級な真珠を。《マーガレット》の藤本ハルミさんデザインの日本のきものの素材丸帯や輪子また琉球紅型の打掛のイブやドレスなどに合ったパールを品よくアクセサリーとしてそえての出品に外人客は大喜び。日本独自のオリジナルな面白さ充分。そして世界のモード、パリコレクシオンは、ジバンシイの最新作品五点を《大丸百貨店》がみれば、ジャン・

パトウの作品を《ブランドウブラン商事》が色鮮かにみせる。最後のキリは《阪急百貨店》のランパン五点。紫のシースルーのマンターの素晴らしさ。さすが本場パリというシルエットを三社が楽しくみせてフィナレを迎えた。モデルは東京から黒田清子、加藤直代、昌代、水野由美子さんが。関西からは、酒葉節子、奥村千津子、岡田由利、舟木加代、松本ナミ、鳩こずえ、藤川佳代子、岩崎安喜子さんたち十二名の美女が作品をたんのうさせてくれた。帽子はマキシマが、ヘヤーはロザ美容室があたって作品をひきしめたのである。

とくに、このショウの観どころは各店の競演にあったように、英国船上のインターナショナルなムードとあいまって、神戸らしいショウとなった。そして、このショウの成功の原因は船のスタッフと参加店の方々、モデル、ショウ構成スタッフなどすべて人々の人間交歓の結果があつたからだと思う。

Merry Christmas

très chic

秘められた美しさを
優雅にドレスアップする
クリスマス
セリザワ
トレシック・ファッションは
新しい女らしさを演出する
品々です。

Serizawa

* 婦人服飾・紳士服飾 *

セリザワ

神戸
大丸前紳士服飾店
大丸前婦人服飾店
三宮センター街店
さんちかタウン店
さんぶラザ店
東京
東急百貨店日本橋店
東急百貨店渋谷店
池袋バルコ店
大阪
梅田阪急三番街店
京都
藤井大丸店
姫路
やまとやしき店



雪の降る夜に着たいマントー
金ラメのキュロット・ドレス
はイブの夜のパーティに……。
あなたを華麗に演出いたします。

オートクチュール

アスター ニュートン

神戸アロード TEL 33-1818
大阪阪神 TEL 361-1201



KOBE FASHION OPTIONATE on The Canberra



冬の街では、
ロングゲット・スタイルが新鮮
北風の中でも
イキに歩いてください。

靴と舶来雑貨

クロス

神戸ア・ロード TEL 39-1781 (代)
さんちカレディスタウン TEL 39-2562
大阪阪神百貨店 TEL 361-1201

